



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本M&Aセンター
コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成23年2月9日

(氏名) 三宅 卓
(氏名) 榎木 孝磨

TEL 03-5220-5454

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	3,777	44.0	1,871	90.2	1,842	82.7	1,049	84.2
22年3月期第3四半期	2,622	△9.4	983	△20.4	1,008	△13.8	569	△11.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	15,761.98	15,740.46
22年3月期第3四半期	8,748.92	8,553.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	6,939	5,613	80.9	84,233.26
22年3月期	5,741	4,940	86.0	74,272.21

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 5,613百万円 22年3月期 4,940百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	2,500.00	—	2,500.00	5,000.00
23年3月期	—	3,000.00	—		
23年3月期(予想)				3,000.00	6,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

平成23年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 2,500円 記念配当 500円
平成23年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 2,500円 記念配当 500円

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	31.3	2,000	46.5	2,000	45.3	1,150	46.9	17,271.42

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 66,648株 22年3月期 66,520株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 一株 22年3月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 66,554株 22年3月期3Q 65,110株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 上記、「3. 平成23年3月期の連結業績予想」に記載の通期の1株当たり予想当期純利益は、新株予約権の行使による増加分を含めて計算した予想期中平均株式数66,584株により算出しております。予想期中平均株式数は、期首発行済株式総数66,520株に平成22年10月に行使された新株予約権128株の行使が期央で行われたものとして日数按分した株式数を加味して算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第3四半期連結累計期間】	7
【第3四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

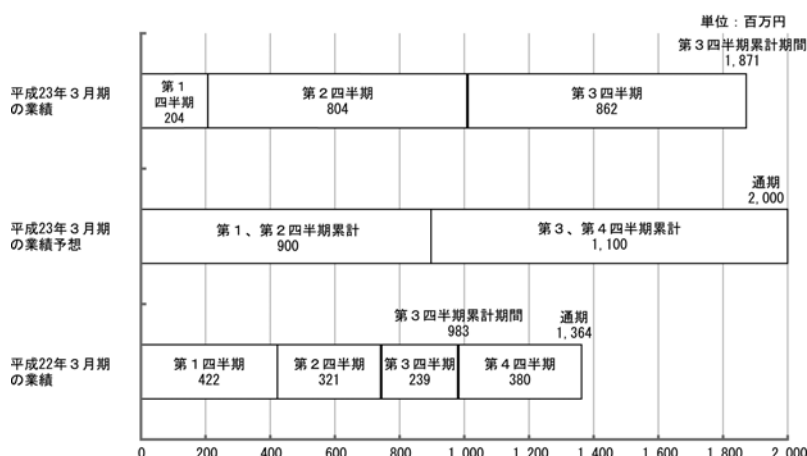
(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間も前四半期に引続き順調な案件成約状況となっており、成約件数は53件（譲渡・譲受は別カウント）と四半期単位での最高記録を更新し、また、収益面においても、大型案件の成約もあり四半期単位での過去最高の営業利益を更新いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は下表のとおり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益、すべての項目で前年同期実績を大幅に上回る結果となり、当第3四半期連結累計期間の営業利益1,871百万円は通期業績予想2,000百万円の93.6%に達する進捗率となりました。

	当第3四半期 連結累計期間の 実績	前年同四半期 連結累計期間の 実績	前年同 四半期比	通期業績 予想の 進捗率
売上高	3,777百万円	2,622百万円	144.0%	78.7%
営業利益	1,871百万円	983百万円	190.2%	93.6%
経常利益	1,842百万円	1,008百万円	182.7%	92.1%
四半期純利益	1,049百万円	569百万円	184.2%	91.2%

平成23年3月期 第3四半期連結累計期間の営業利益



当社グループは中堅中小企業の存続と発展に貢献するために後継者問題と先行き不安を解消するためのM&Aを実践しております。当社グループがフォーカスしている当セグメントは「2012年問題」、「少子高齢化」という社会背景や中小企業を取り巻く厳しい経済環境とそれに起因する業界再編の潮流の中で、今後とも堅調に拡大するものと考えられ、統計データによる国内M&Aマーケットの縮小という全体認識とは全く趣を異にするトレンドとなっております。

当第3四半期の営業企画としましては、前四半期から継続しております「経営者のためのM&Aセミナー」に加えて、平成22年11月には「創業20周年記念式典・祝賀会」を開催しました。

同式典においては、当社のコアコンピタンスたる情報ネットワークを構成している会計事務所、金融機関等の方々にご参集いただき、当社グループの20年の歩みに感謝申し上げるとともに、5つの分科研究会において最新のM&Aトピックス等を研鑽し、また、当社グループの将来ビジョンの共有をはかりました。

当社グループ設立第20期に当る当連結会計年度を更なる成長・発展のスタートの年として引続き積極的な営業活

動を展開いたします。

なお、平成23年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成23年3月期第1四半期決算短信（平成22年7月30日開示）を、平成23年3月期第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成23年3月期第2四半期決算短信（平成22年10月28日開示）をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

流動資産は、5,451百万円となりました。これは、現金及び預金が960百万円、有価証券が200百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて26.9%の増加となりました。

固定資産は、1,487百万円となりました。これは、投資有価証券が44百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて2.9%の増加となりました。

これらにより、総資産は、6,939百万円となり前連結会計年度末に比べて20.9%の増加となりました。

② 負債の部

流動負債は、1,045百万円となりました。これは、買掛金が59百万円、未払法人税等が356百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて92.1%の増加となりました。

固定負債は、280百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が22百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて9.2%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,325百万円となり前連結会計年度末に比べて65.5%の増加となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、5,613百万円となりました。これは、主として利益剰余金が683百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて13.6%の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計基準等の改正に伴う変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であり、また当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額はありませぬ。

② ①以外の変更

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,050,682	3,090,422
売掛金	407,361	437,665
有価証券	901,061	700,994
前払費用	29,226	17,860
繰延税金資産	48,107	41,077
その他	15,534	7,449
流動資産合計	5,451,975	4,295,470
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	34,898	39,302
その他(純額)	23,006	24,443
有形固定資産合計	57,905	63,746
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	894,502	850,000
繰延税金資産	116,363	97,712
長期預金	100,000	100,000
その他	279,148	284,296
投資その他の資産合計	1,390,014	1,332,009
固定資産合計	1,487,858	1,446,070
資産合計	6,939,834	5,741,541
負債の部		
流動負債		
買掛金	79,696	20,457
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	95,651	137,798
未払法人税等	546,041	189,568
前受金	3,712	270
預り金	42,999	5,703
賞与引当金	8,241	29,966
役員賞与引当金	36,900	—
その他	132,300	60,504
流動負債合計	1,045,544	544,268
固定負債		
退職給付引当金	10,656	9,740
役員退職慰労引当金	269,655	246,944
固定負債合計	280,311	256,685
負債合計	1,325,855	800,953

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,074,687
資本剰余金	853,644	852,892
利益剰余金	3,682,804	2,999,641
株主資本合計	5,611,936	4,927,221
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,041	13,365
評価・換算差額等合計	2,041	13,365
純資産合計	5,613,978	4,940,587
負債純資産合計	6,939,834	5,741,541

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2,622,565	3,777,142
売上原価	979,592	1,130,587
売上総利益	1,642,973	2,646,555
販売費及び一般管理費	659,047	774,861
営業利益	983,925	1,871,694
営業外収益		
受取利息	9,471	6,739
受取配当金	148	40
持分法による投資利益	27,500	—
その他	451	2,723
営業外収益合計	37,572	9,503
営業外費用		
支払利息	969	851
投資事業組合運用損	11,868	11,789
持分法による投資損失	—	26,034
営業外費用合計	12,837	38,675
経常利益	1,008,660	1,842,521
特別利益		
投資有価証券売却益	—	678
投資有価証券償還益	—	7,310
特別利益合計	—	7,988
特別損失		
固定資産除却損	11,923	471
原状回復費	20,974	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,153
特別損失合計	32,898	3,625
税金等調整前四半期純利益	975,762	1,846,884
法人税、住民税及び事業税	379,448	817,072
法人税等調整額	26,672	△19,211
法人税等合計	406,120	797,861
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,049,023
四半期純利益	569,642	1,049,023

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	781,006	1,544,879
売上原価	332,057	406,757
売上総利益	448,948	1,138,122
販売費及び一般管理費	209,246	276,059
営業利益	239,702	862,062
営業外収益		
受取利息	2,804	2,475
受取配当金	40	—
その他	90	778
営業外収益合計	2,936	3,253
営業外費用		
支払利息	316	271
投資事業組合運用損	2,446	3,447
持分法による投資損失	7,874	10,539
営業外費用合計	10,637	14,258
経常利益	232,001	851,057
特別利益		
投資有価証券償還益	—	7,310
特別利益合計	—	7,310
税金等調整前四半期純利益	232,001	858,367
法人税、住民税及び事業税	76,645	370,943
法人税等調整額	26,949	2,674
法人税等合計	103,594	373,617
少数株主損益調整前四半期純利益	—	484,749
四半期純利益	128,406	484,749

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	975,762	1,846,884
減価償却費	24,230	23,246
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,153
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,535	△21,724
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	36,900
退職給付引当金の増減額(△は減少)	152	915
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,706	22,710
受取利息及び受取配当金	△9,620	△6,779
支払利息	969	851
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△678
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△7,310
固定資産除却損	11,923	471
持分法による投資損益(△は益)	△27,500	26,034
営業債権の増減額(△は増加)	40,072	—
売上債権の増減額(△は増加)	—	30,303
前払費用の増減額(△は増加)	1,020	△11,359
営業債務の増減額(△は減少)	48,820	—
仕入債務の増減額(△は減少)	—	59,239
未払費用の増減額(△は減少)	△77,046	△42,146
前受金の増減額(△は減少)	3,456	3,442
預り金の増減額(△は減少)	36,898	37,296
その他	△76,028	75,504
小計	949,282	2,076,955
利息及び配当金の受取額	13,284	44,979
利息の支払額	△1,044	△857
法人税等の支払額	△742,637	△459,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	218,885	1,662,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の増減額(△は増加)	△99,000	—
有形固定資産の取得による支出	△42,361	△6,193
無形固定資産の取得による支出	△3,052	△1,307
投資有価証券の取得による支出	△130,697	△233,433
投資有価証券の売却による収入	—	1,000
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
出資金の分配による収入	—	2,000
定期預金の預入による支出	△1,801,436	△902,936
定期預金の払戻による収入	800,772	1,602,195
その他	△177	501
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,275,951	561,825

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	23,862	1,552
配当金の支払額	△322,760	△365,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,898	△364,308
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,355,963	1,859,585
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,993	1,689,493
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,307,029	3,549,078

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。